

エーゲ文明とポリス

エーゲ海では、オリエントからの影響のもとに、ヨーロッパではじめて青銅器時代に入った。前 1200 年頃、この文明が突如破壊されると、以降ギリシア史は暗黒時代に入り、鉄器時代に移行していった。混乱から逃れようとギリシア人は移住を続けたが、前 8 世紀に各地にポリスが登場すると定住を進め、暗黒時代が終わった。

○エーゲ世界

●エーゲ文明

前 3000 年以降、青銅器を利器とする文明が、エーゲ海にいくつか成立した。

⇒エーゲ文明と総称されるこれらの文明は、次の 3 つが代表とされる。

- ①クレタ文明…前 2000～前 1400 年頃、クレタ島で栄えた文明
- ②⁽¹⁾ _____ …前 1600～前 1200 年頃、ペロポネソス半島で栄えた文明
- ③トロイア（トロヤ）文明…前 2600～前 1200 年頃、小アジアで栄えた文明



図1 エーゲ海

●各文明の特徴

<クレタ文明>

発見者：イギリス人⁽²⁾ _____

中心地：クレタ島のクノッソス

民族系統：不明

特徴：外部勢力への警戒心希薄（外壁なしの宮殿）、
海洋民族らしさ（開放的）

文字：線文字 A（未解読）

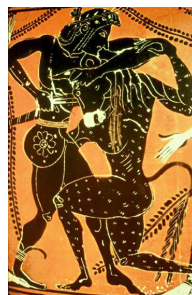


図2 ミノタウロス伝説



図3 クノッソス宮殿

<ミケーネ文明>

発見者：ドイツ人⁽³⁾ _____

中心地：ミケーネ・ティリンス・ピュロス

民族系統：南下したギリシア人

特徴：戦闘的で高い軍事的関心（巨大な城壁）、小王国の分立、
貢納王政（支配者が農民や商人を支配し、徴税を強制する政治形態）

文字：線文字 B（イギリス人ヴェントリスが解読）

◇(3) …ホメロスの叙事詩の歴史性を信じて発掘に成功

◇線文字 B…線文字 A を改良した文字



ミケーネ文明のギリシア人は、クレタ島に侵入し、トロイアとも抗争した。
→しかし、前 1200 年頃、「海の民」の侵入なども要因として突然滅亡した。
⇒以降 400 年間、ギリシア史は「暗黒時代」という混乱時代を続け、
鉄器を利器とする時代へと移行した。



この間、ギリシア人は定住地を求めて移動し、方言の違いで次の 3 種に分かれた。

- ①イオニア人…バルカン半島南東部や小アジア西岸に定住したギリシア人一派
- ②⁽⁴⁾ _____ …小アジア西北部に定住したギリシア人一派
- ③ドーリア人…バルカン半島南部やエーゲ諸島に定住したギリシア人一派



図4 黄金のマスク
（アガメムノンのマスク）



図5 トロイアの木馬

○ポリスの成立

●ポリスの成立と暗黒時代の終焉

前8世紀、各地の有力者の指導の下、ギリシア人の定住が促されていき、
城山⁽⁵⁾ _____ を中心に集住（シノイキスモス）する都市が現れた。

⇒⁽⁶⁾ _____ というこれらの都市が現れたことで社会が安定し、暗黒時代は終わった。



図6 アクロポリス

↓
社会の安定は人口増加・土地不足を招いた。

→前8世紀半ば、ギリシア人は従属させた地域の開発を始め、

地中海と黒海の沿岸各地に植民市を建設し、交易を活発化させた。

⇒商業活動では、フェニキア文字を基につくったアルファベットを用いた。

<代表的な植民市>

⁽⁷⁾ _____ …ボスフォラス海峡に面して建設された植民市

⁽⁸⁾ _____ …南フランスに建設された植民市で、マルセイユの前身
ネアポリス…南イタリアに建設された植民市で、ナポリの前身

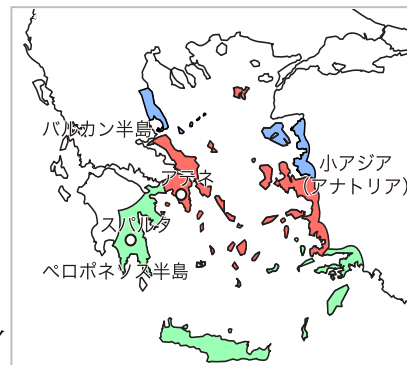


図7 ギリシア人の定住

●独立と同胞意識

各ポリスは独立していて、古代のギリシア人は統一国家をもたなかった。

→しかし、彼らは中部ギリシアの聖地デルフォイでの⁽⁹⁾ _____ 神の神託、

4年に1度開かれるオリンピアの祭典を通じて同一民族の意識をもち続けた。

⇒彼らは自分たちをヘレネス（ギリシア人）と呼んだのに対して、

異民族を⁽¹⁰⁾ _____ （訳の分からない言葉を話すもの）と呼んで区別した。



図8 オリンピアの祭典

●ポリスの住民

ポリスの住民は、自由な市民とこれに隷属する奴隷からなった。

→市民には、さらに貴族と平民の区別があった。

→貴族は、高価な武器を身につけ、騎馬で移動する戦士で、国防の主力を担った。

⇒前7世紀までに、少数の貴族が政治を独占する貴族政が一般的になった。



図9 バルバロイ

●ポリスの構造と役割

ポリスは、城壁で囲まれた「市域」と周辺の「田園」から成り立っていた。

<市域>

⁽¹¹⁾ _____ …市域の中心にあり、城山であると同時に神聖な場

⁽¹²⁾ _____ …(11)のふもとにあり、市場や集会が開かれる公共広場

<田園>

クレーロス…くじで分配された市民の私有地（割り当て地）

<ポリスの役割>

アリストテレスは、ポリスにおいて仕事を分業して生きる動物が人間であり、

その幸福や徳もポリスの生活でのみ実現されると考えた。

⇒そのため、「人間はポリス的動物である」と定義した。



図10 ポリスの市域



図11 アリストテレス